



# つくばインターナショナルレポート vol. 6

平成 23 年 10 月 15 日発行

発行所：つくば市市民部国際・文化課

〒305-8555 つくば市苅間 2530-2 (研究学園 D32-2)

TEL 029-883-1111(代) FAX 029-868-7545

## 多文化共生の第 1 歩！

多文化共生は、お互いの文化や習慣を理解することから始まります。そのために、日本人のみなさんには、外国の文化や習慣を理解してもらうこと、そして、外国人の方には日本の文化や習慣を理解してもらうことが必要です。つくば市国際・文化課では、日本人の方に外国の文化を知ってもらうため、外国人の方に日本の文化を伝えるため、さまざまなイベントを開催しています。ぜひ、このようなイベントをお近くの外国人に紹介してもらったり、いっしょに参加してみたりしてください。みなさん、いっしょに多文化共生の第 1 歩を踏み出してみましよう。

## ★ 伝統芸能と武道体験



8月6日(土)、つくばカピオで、「伝統芸能と武道体験」を実施しました。外国人の方に日本の伝統芸能と武道を体験してもらうため、つくば市体育協会と共催で開催しました。当日は約60名の外国人の方が参加し、少林寺拳法や和太鼓、なぎなたを見て、聞いて、体験しました。また、演技者は、外国人の参加者に日本語と外国語を混ぜながら、日本独特の技や道具の名前を伝え、手本を見せながら教えていました。参加者、演技者ともに多文化共生への第 1 歩を踏み出す機会となりました。

## ★ 日本語カフェ

9月4日(日)、つくばサイエンスインフォメーションセンターで、「日本語カフェ」が開催されました。「日本語カフェ」は、つくば市国際交流協会により定期的に行われています。今回は、つくば市国際・文化課の職員が講師となり、「つくばで楽しく、安心して暮らす方法」を伝えました。参加者は国民健康保険や病院、日本語教室、ごみの出し方など、日本で生活するために必要な情報を熱心に聞いていました。また、つくば市内の食料品店や観光地など、楽しく生活するための方法も知ることができました。



次回の日本語カフェは10月22日(土)10時から筑波学院大学で開催。詳細はつくば市国際交流協会まで。

参加者  
募集中!

## つくばワールドフットサル2011



フットサルを通じて世界の人々と交流を楽しみませんか！ワールドレストランも同時開催！

日時：平成23年11月19日(土) 9時～16時

会場：セキショウ・チャレンジスタジアム

申込方法：11/11まで 電話・FAX・Eメール・直接

申し込み先：●つくばワールドフットサル事務局

(ラヂオつくば内)

つくば市吾妻3-10-5 寿美ビル203

TEL:029-854-1223 FAX:029-828-7575

E-mail:futsal@radio-tsukuba.net

### ★フットサル大会参加者募集！

対象：小学生以上

定員：200名(先着順)

募集：●スーパービギナークラス ●エンジョイクラス

●オープンクラス

参加費：大人1,000円、中学生以下500円

スポーツ保険加入料込み(個人参加・団体参加もOK)



●つくば市市民部国際・文化課

●つくば市国際交流協会

つくば市竹園1-10-1 つくばカピオ別棟



# つくば国際レポート vol. 6

平成 23 年 10 月 15 日 発行

発行所：つくば市市民部国際・文化課 〒305-8555 つくば市荻間 2530-2 (研究学園 D32-2)  
TEL 029-883-1111(代) FAX 029-868-7545

## ★ 筑波大学外国語センター主催の公開シンポジウム

9月15日(木)、筑波大学大会館にて、地方自治体及び国際交流協会担当者による公開シンポジウムが開催されました。このシンポジウムは、筑波大学外国語センター主催、つくば市共催で開かれました。各団体による外国人住民に対する先進的サービスについて報告があり、今後の言語サービスのあり方や行政・ボランティア団体の役割分担などについて討議されました。



討議参加団体： ●つくば市 ●武蔵野市国際交流協会 ●浜松国際交流協会 ●横浜市国際交流協会 ●京都市国際交流協会 ●NPO多文化共生マネージャー全国協議会

## ★ 国際理解講座 <sup>モンゴル</sup> ～内蒙古の文化・暮らし～



9月29日(木)、並木小学校3・4年生を対象に、国際理解講座「<sup>モンゴル</sup>内蒙古の文化・暮らし」を実施しました。国際理解講座は、国際交流員が外国の文化や暮らしを紹介することで、日本人の方に異文化を理解してもらうため、つくば市国際・文化課で実施している事業です。今回の講座では、「<sup>モンゴル</sup>内蒙古」の場所や気候などの地理的なことから、あいさつや食べ物、こどもの役割や遊びなど文化的なことまで紹介しました。多くの児童が<sup>モンゴル</sup>内蒙古の米や肉、チーズを試食し、日本とは異なる味を体験しました。外国の文化に触れ、3年生・4年生ともに、異文化について真剣に考えました。

次回の国際理解講座は「What's Halloween?」というタイトルで、11月16日(水)に竹園西小学校で実施します。みなさんも外国の文化や習慣を聞いて、体験してみませんか。国際理解講座に興味を持った方は、つくば市国際・文化課までご連絡ください。

つくば市・ミルピタス市

## 姉妹都市提携15周年記念写真展

ぜひ  
ご参加ください

11月5日(土)、6日(日)、市民文化祭にて、ミルピタス市との姉妹都市提携15周年記念の写真が展示されます。アメリカ合衆国カリフォルニア州ミルピタス市は、サンフランシスコ湾の南端にあり、人口約6万2千人の都市です。草に覆われた小高い丘と絵のように美しいマウントハミルトンが東に、サンタクララバレーの平野が西に横たわっています。また、アメリカのシリコンバレーの一角を占め、コンピューター技術などのハイテク産業が盛んです。人種が多様なことから、文化や教育も多様化しています。そんなミルピタス市とつくば市の姉妹都市提携は、1996年に当時の荻崎町との間で締結され、今年で15年目を迎えます。姉妹都市提携15周年を記念して、写真の交換を行いました。海を渡って届いた自然や建物、人々の写真からミルピタス市のまちを感じてみてください。15周年記念のオリジナルポストカードも数量限定で配布予定です。ぜひ、ご参加ください。